

2025年9月25日

各 位

会 社 名 アイティメディア株式会社
U R L <https://corp.itmedia.co.jp/>
代表取締役社長 兼 CEO 小林 教至
(コード番号: 2148 東証プライム)
問合せ先 取締役 CFO 兼 管理本部長 加賀谷 昭大
(TEL 03-5210-5012)

株式会社 ピイ.ピイ.コミュニケーションズの株式の取得(子会社化)に関するお知らせ

当社は、2025年9月25日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社 ピイ.ピイ.コミュニケーションズの株式を取得し、子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお本件は、東京証券取引所における適時開示基準には該当しないものの、中長期的には当社の事業に資するものと考えられることからお知らせをしております。

1. 株式の取得の理由

当社は、テクノロジー領域に対する深い知見を有する記者、編集者による専門性の高いメディア運営を通じて、社会に情報価値を提供すると共に、当社メディアに集まるユーザーの属性情報、行動情報を中心としたデータプラットフォームを構築することで、顧客に多様なデジタルマーケティングソリューションを提供しております。

さらなる成長のための注力ポイントとして、より読者ニーズの高いコンテンツを開発し、価値の高いデータを生み出すこと、および当社の保有するデータの活用によって価値創出ができる事業領域に進出することを目指しております。

株式会社 ピイ.ピイ.コミュニケーションズは、社長の室屋氏をはじめとした優秀なコンサルタント、リサーチャーを有し、国内大手企業を顧客として、CES、MWC、SXSW等のテクノロジー領域における海外展示会を起点とした高度なリサーチ、コンサルティングサービスを提供しています。同社が当社グループに加わることで、当社メディアの読者向けのコンテンツの強化、一部の有料化、顧客向けのコンサルティングサービスの拡張と高度化が可能となります。

当社では、テクノロジーに関するリサーチ・アドバイザリー領域を有望な市場と考えており、株式会社 ピイ.ピイ.コミュニケーションズを端緒として、今後も同領域においてさらなるリソースの拡充を図っていく方針です。

2. 異動する子会社(株式会社 ピイ.ピイ.コミュニケーションズ)の概要

(1) 名 称	株式会社 ピイ.ピイ.コミュニケーションズ
(2) 所 在 地	東京都渋谷区渋谷三丁目 27 番 11 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 室屋 秀樹
(4) 事 業 内 容	レポート販売 / コンサルティング

(5) 資本金	11百万円			
(6) 設立年月日	1990年8月1日			
(7) 大株主及び持株比率	室屋 秀樹 (100%)			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2023年7月期	2024年7月期	2025年7月期
	純資産	140百万円	137百万円	80百万円
	総資産	160百万円	147百万円	122百万円
	1株当たり純資産	942,434円	868,438円	720,028円
	売上高	209百万円	165百万円	122百万円
	営業利益	2百万円	△19百万円	△48百万円
	経常利益	2百万円	△2百万円	△21百万円
	当期純利益	0百万円	△2百万円	△56百万円
	1株当たり当期純利益	4,203円	△17,233円	△333,768円
	1株当たり配当金	—	—	—

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏名	室屋 秀樹
(2) 住所	東京都世田谷区
(3) 上場会社と当該個人の関係	該当事項はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0.0%)
(2) 取得株式数	170株 (議決権の数：170個)
(3) 取得価額	相手先の意向により、非開示とさせていただきます。
(4) 異動後の所有株式数	170株 (議決権の数：170個) (議決権所有割合：100.0%)

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2025年9月25日
(2) 契約締結日	2025年9月25日
(3) 株式譲渡実行日	2025年10月1日(予定)

6. 今後の見通し

本株式取得により、株式会社 ピイ.ピイ.コミュニケーションズは当社の連結子会社となる予定であります。同社の子会社化に伴う連結業績への取り込みについては、2026年3月期第3四半期からとなる予定です。なお、本件が当社の2026年3月期連結業績に与える影響は軽微であります。今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上